

令和4年8月20日

関係各位

社会福祉法人北野健寿会
理事長 相馬 隆人
施設長 塩見 徹也

新型コロナウイルス感染者の発生について（第3報）

当法人が運営する「特別養護老人ホーム 西陣憩いの郷」におきましては、既にご報告いたしましたとおり、去る令和4年7月22日から8月8日にかけて9名の職員の感染が発生し、以後、該当職員の自宅待機をはじめとする各種感染防止対策を進め、ようやく終息に向かいつつあったところです。

ところが、去る8月10日に新たに2名（同一フロア）の入居者様の発熱から感染が判明し、翌11日以降、接触の可能性がある職員、入居者様に対する4度に渡るPCR検査を実施した結果、更に同一フロアの入居者様2名と5名の職員等の感染が判明いたしました。

なお、相馬病院の入院受入となった2名を除く2名の入居者様については、感染制御の専門家で構成される「京都府施設内感染専門サポートチーム」の助言・指導の下、万全の感染防止対策を講じたうえで施設内での療養・病状観察を続けております。

これらの状況から、当施設におきましては、入居者様の感染が判明した8月10日以降、ショートステイサービスやオンライン面会等の各種事業活動を休止させていただいており、これら事業活動の再開につきましては、今後の感染状況を踏まえたうえで検討してまいります。

当法人のサービスご利用者様・ご家族様並びに関係各位には、大変なご心配・ご迷惑をおかけし、誠に心苦しい限りですが、全力で感染拡大防止に取り組み、一日でも早く入居者様の安全確保と日常生活の維持が図れるよう努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

令和4年8月10日以降の感染状況等につきましては、下記のとおりです。

記

1 感染が確認された事業所

特別養護老人ホーム 西陣憩いの郷

2 感染状況（令和4年8月10日～）

- ・ 令和4年8月10日 入居者2名が発熱。PCR等検査により感染が判明
- 8月11日 感染が判明した入居者2名と同一フロア等の入居者24名・接触の頻度が高い介護職員4名に対するPCR検査、接触の可能性があるその他の介護職員等18名に対する抗原定量検査を実施
- 同日 両検査の結果、入居者1名・介護職員1名の感染が判明
- 8月13日 抗原定性キット検査により、同フロアの介護職員1名の感染が判明
- 8月15日 8月11日に検査対象とした入居者・介護職員等について、潜伏期間経過を待ち、入居者23名・介護職員等20名に対するPCR検査を実施
- 同日 同検査の結果、入居者1名・介護職員1名・管理栄養士1名の感染が判明
- 8月16日 8月15日に感染が判明した管理栄養士と接触した事務職員等9名に対するPCR検査を実施
- 同日 同検査の結果、給食委託事業者の職員1名の感染が判明
- 8月20日 8月15日に新たな感染者が判明したフロアの入居者5名・介護職員等7名に対するPCR検査を実施
- 同日 同検査の結果、入居者・職員とも新たな感染者なし

- ・ 令和4年8月10日以降の感染者数：入居者4名（同一フロア）・介護職員3名（入居者と同一フロア）、管理栄養士等2名（同一フロアの接触者）

3 今後の対応

- (1) 感染された入居者様 4 名に対する、協力病院との連携による適切な医療又は施設内療養の提供
- (2) 更なる感染拡大防止に向けた迅速な感染状況の把握と徹底した感染防止策の継続
- (3) 各種事業活動の一時停止
施設内の感染状況が沈静化するまでの間、ショートステイサービスのほか、オンライン面会や各種実習生の受入等を含めた外部からの立入、施設内での不要不急の会合・研修を停止
- (4) 感染が判明した職員等 5 名の自宅療養及び復職に向けた支援
- (5) 全職員に対する 3 日に 1 回の集中的抗原定性検査の継続実施
- (6) 京都市の対応方針に則った感染防止対策の再徹底
- (7) 全職員に対する 4 回目ワクチン接種（8 月 16 日完了）

4 お願い

今後の感染状況や各種事業活動の再開等につきましては、当施設ホームページの「お知らせ」に掲載し、適宜、更新してまいりますので、今後につきましては、当施設ホームページからご確認いただきますようお願い申し上げます。